

# 漁海況情報

沖縄県水産海洋技術センター  
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528  
電話：098-852-4530・4531 F A X：098-852-4533

2017年(平成29年)1月 第530号

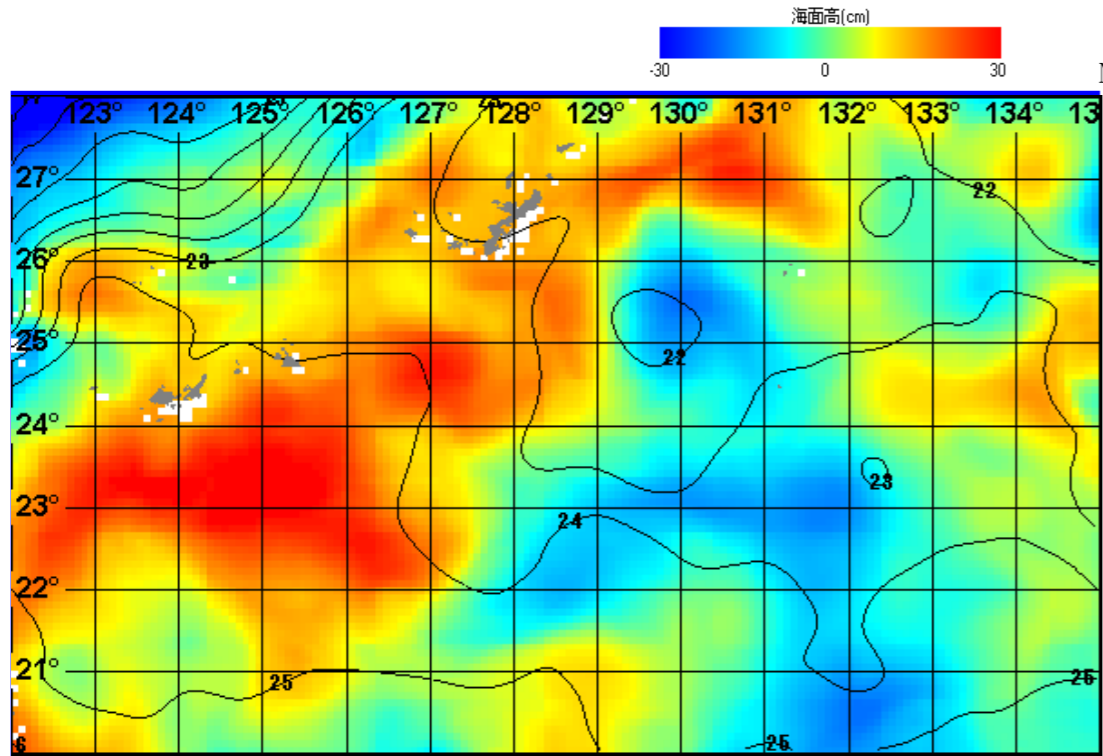


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2017年1月31日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。  
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

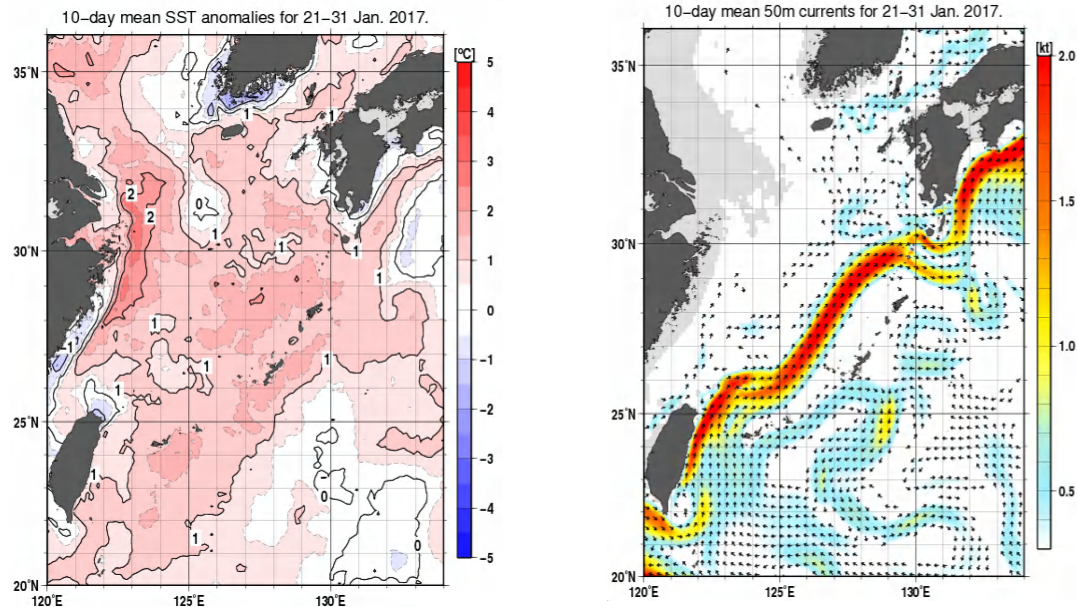


図2. 2017年1月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域はキハダ、シビ、シイラの水揚げが多かった。

表1. 1月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	2.9	1.6	0.3	0.8	5.6	2.1	10.1
クマガキ	0.1	0.5	0.0	0.0	0.6	0.0	9.1
沖サワラ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.5
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.3	1.6
キハダ	8.3	2.8	0.9	0.4	12.4	13.7	34.8
シビ	5.1	1.6	0.7	0.9	8.3	10.4	21.1
メバチ	0.5	0.1	0.1	0.1	0.7	0.0	1.0
計	17.1	6.5	2.0	2.4	28.0	27.6	78.2

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



ヒメダイ (クルキンマチ、シラマチ、白マチ、マークルマ)

糸満ではキハダ8.3t、シビ5.1t、シイラ2.9tが漁獲された。港川ではキハダ2.8t、シビとシイラが1.6t漁獲された。沖縄市ではシビ0.9t、シイラ0.8t、キハダ0.4t漁獲された。知念ではキハダ0.9t、シビ0.7t、漁獲された。伊良部ではキハダが13.7t、シビ10.4t漁獲された。(表1)

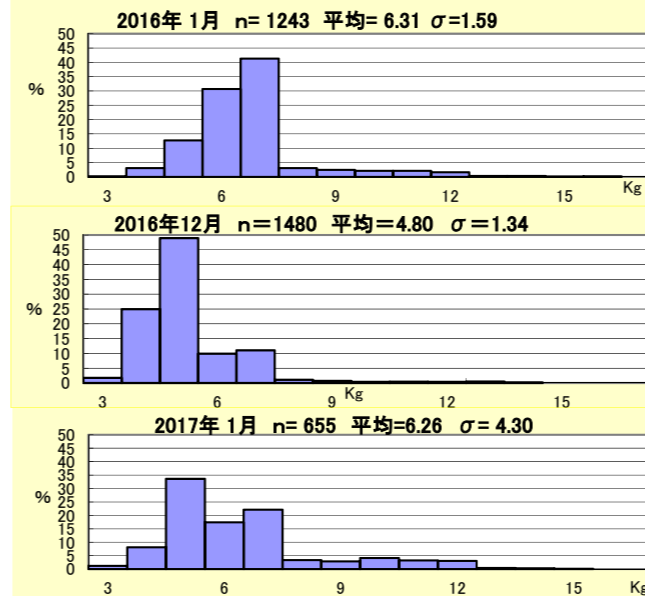


図3. 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布  
nはデータ数：集計したソデイカの匹数  
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

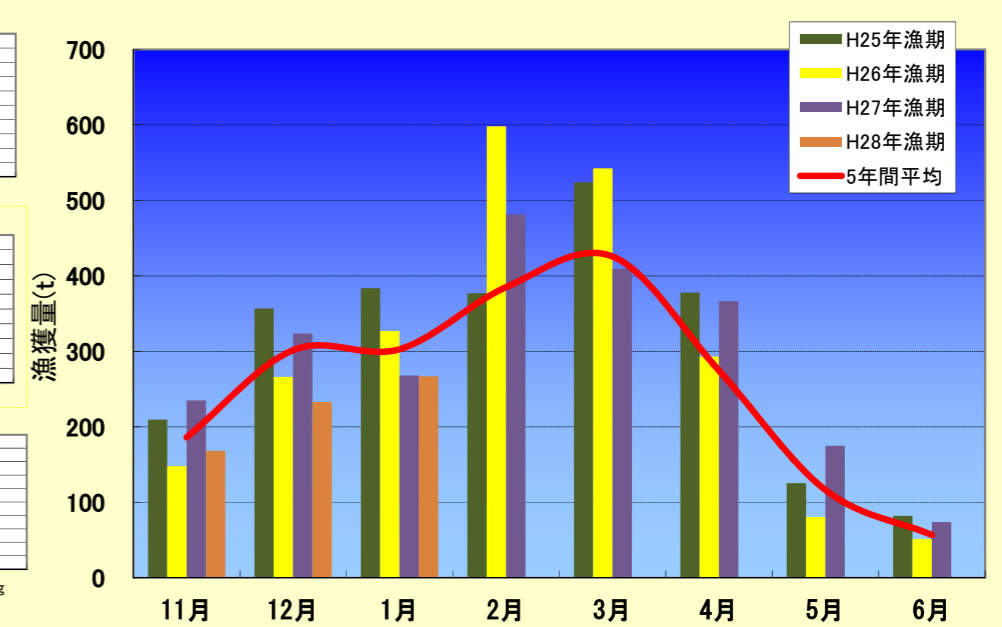


図4. ソデイカ月別漁獲量の推移

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5年間の平均を示す。1月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重6.26kgで、昨年より0.05kg小さくなった。1月のソデイカ漁獲量は267tで、昨年の1月(268t)と同程度で、過去5年間の平均値(337t)を21%下回った。(図4)

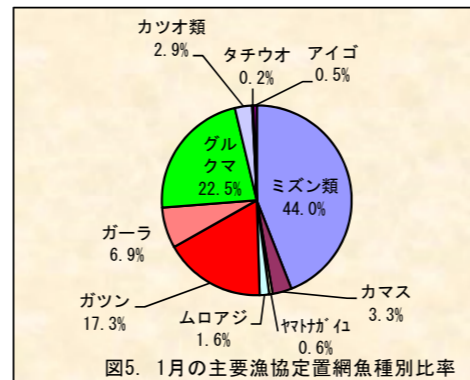


図5. 1月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：1月の県内の漁獲状況は5,415.6kgで先月(4,783.4kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が5割強で、ミズン類、グルクマ、ガツン3種を合わせて8割強を占めている。(表2、図5)

表2. 1月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	311.4	83.4	0.0	1,642.9	50.3	205.0	2,293.0	2,293.0
カマス	27.4	31.8	7.8	76.1	28.0	0.0	171.1	176.5
ヤマトガイ	20.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	29.5	29.5
ムロアジ	9.3	0.0	63.7	1.3	10.0	0.0	84.3	84.3
ガツン	119.0	581.0	68.4	76.6	51.8	5.0	901.8	942.6
ガーラ	129.2	180.6	15.4	25.1	5.9	5.5	361.7	468.6
グルクマ	55.8	47.6	938.8	25.7	102.7	1.6	1,172.2	1,191.2
カツオ類	111.2	31.6	0.0	0.8	10.0	0.0	153.6	187.3
タチウオ	0.0	6.4	0.0	0.0	5.2	0.0	11.6	11.6
アイゴ	0.0	13.8	1.1	9.1	3.2	1.0	28.2	31.0
合計	783.3	976.2	1,095.2	1,867.1	267.1	218.1	5,207.0	5,415.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。